

**\*あたたかな まなざしを\***  
～「新しい出会い」をつないで、そして紡いで～

子どもたちの成長過程における「初めての〇〇」「新しい〇〇」といった出来事は、入園、進級の4月は特にたくさんあったと思います。

「初めての幼稚園」「新しいクラス」「新しい先生」「新しいお友だち」「新しいおもちゃ」「初めての虫」「新しい遊び」……。子どもたちはワクワクする気持ちと同時に、ドキドキといった緊張や不安を感じることもあるでしょう。

しかし、「初めての〇〇」「新しい〇〇」は、**つながる**ことで、安心につながります。そして、ワクワクする気持ちも大きくなることでしょう。

子どもたちは、お母さま、お父さま、おばあさま、おじいさまなどのご家族の方々と**手をつないで**安心して登園しています。幼稚園では、保育者と一緒に遊ぶこと、お話しすること、抱っこをしてもらうことなどで、子どもたちは**つながって**いきます。お友だちと遊ぶことで、**つながって**いきます。**つながる**ことは安心感になります。

幼稚園では、様々な「初めての」、また「新しい」、環境に出会います。それは保育者やお友だちの「人」との出会い、保育室での「物」との出会い、園庭での「自然」との出会い……。それらの環境に**つながる**ことで、ワクワク楽しくなり、安心に**つながる**ことでしょう。

そして、何よりも私たちは神さまに守られて園生活を送っています。神さまに**つながっている**のです。神さまに守られ、**つながっている**ことの安心感を抱きつつ、子どもたちは様々なことを感じ、考えながら成長していきます。

「子どもの今の時」を大切に、様々な「初めての〇〇」「新しい〇〇」の**つながり**を大切に、そしてそれらを園生活を通して**紡いで**いくことが、未来へ希望を抱き歩んで行く子どもたちの生きる力となりますように。

一人ひとりの子どもたちに「あたたかなまなざし」を注ぎ、健やかな成長を祈り、喜びをもって共に過ごしてまいりましょう。

アウトドア派園長 赤木敏之